

- 問1 県土の大部分が山地で占められている高知県で、古くから行われている山林の資源を活用した産業を何という？
- 問2 本州・四国・九州に囲まれ、雨が少なく年間を通して温暖な気候区を何という？
- 問3 愛媛県の急な斜面を利用して行われる、果樹栽培に適した農地を何という？
- 問4 本州四国連絡橋のような交通網が整備されたことで、地方都市の人口が大都市へ流出してしまう現象を何といいますか？
- 問5 香川県に広がる、四国地方の北東部に位置する平野を何という？
- 問6 江戸時代に山口県を中心として存在し、明治維新で大きな役割を果たした藩を何という？
- 問7 徳島県の北部にあり、香川県との境界をなす山脈を何という？
- 問8 本州と四国を陸路で結び、交通の便を向上させた大規模な橋の総称を何という？
- 問9 徳島県で生産され、全国で最も生産量が多い柑橘類の果物を何という？
- 問10 愛媛県にある、日本最古の温泉といわれる歴史ある温泉地を何という？
- 問11 香川県を中心とした温暖な気候で栽培される小麦を原料とし、地元の名物となっている食品を何といいますか？
- 問12 讃岐平野が属している、年間を通じて降水量が少なく温暖な気候区分を何といいますか？
- 問13 中国山地と四国山地に挟まれ、降水量が少なく温暖な気候が特徴の地方を何という？
- 問14 香川県を代表する郷土料理で、小麦を主原料とした麺料理を何という？
- 問15 広島県が面しており、一年を通して温暖で雨が少ない気候が特徴の海を何という？
- 問16 鳥取県の海岸沿いに広がる、風によって運ばれた砂が堆積してできた地形を何という？
- 問17 広島県の沿岸部に広がり、自動車製造などの機械工業が特に盛んな工業地域を何という？
- 問18 農作物を育てるために、川やため池から引き入れて畑や田んぼにまく水のことを一般に何といいますか？
- 問19 鳥取県で、日照時間が長く水はけが良い地形を活かして栽培が盛んな果物を何という？
- 問20 山口県の西側で、関門海峡を挟んで接している地域を何という？
- 問21 本州四国連絡橋の開通によって、四国地方の産業は、どの地域との結びつきを強めましたか？
- 問22 第二次世界大戦で世界初の原子爆弾が投下された場所として知られ、現在は世界に平和を訴えている都市を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 林業	林業は、植林や育林、伐採を行い、木材を生産・販売する産業です。特に高知県では、古くからスギやヒノキの植林が広く行われ、建築用材としての供給が行われてきました。
問2	答え 瀬戸内式気候	瀬戸内式気候は、一年を通して晴れの日が多く、温暖です。この環境は農作物の栽培には適していますが、一方で降水量が少ないため、古くから農業用の灌漑施設として「ため池」が多くつくられてきました。
問3	答え 段々畑	この急傾斜地を階段状に切り開いて作られたのが「段々畑」です。太陽の光を十分に受けられ、水はけも非常に良いことから、みかんをはじめとする果樹の栽培に非常に適しています。
問4	答え ストロー現象	ストロー現象とは、交通網の発達によって、地方の経済や人口が大都市に吸収されてしまう現象です。ストローで飲み物を吸い込むように、四国などの地方から消費や労働力が、より大きな市場を持つ京阪神などの大都市圏へ流出してしまうことを指します。
問5	答え 讃岐平野	讃岐平野は、北側の瀬戸内海と南側の讃岐山脈に囲まれた平野です。降水量が少ないため、古くから水不足に悩まされてきましたが、多くのため池を作ることで水を確保し、米作や小麦の栽培を可能にしました。
問6	答え 長州藩	長州藩は下関に本拠を置き、軍備の近代化や人材育成に力を入れました。吉田松陰が主宰した松下村塾からは、高杉晋作や久坂玄瑞など、維新を主導する多くの志士が輩出されました。
問7	答え 讃岐山脈	讃岐山脈は香川県と徳島県の県境に位置し、讃岐平野と吉野川流域を隔てる重要な地形です。この山脈が北から吹く季節風を遮る役割を果たすことで、香川県側の瀬戸内海沿岸地域には少雨の気候が形成されています。
問8	答え 本州四国連絡橋	本州四国連絡橋は、神戸・鳴門ルート、児島・坂出ルート、尾道・今治ルートの3つのルートからなり、道路と鉄道が整備されました。これにより、四国と近畿圏や中国地方との距離が大幅に短縮されました。
問9	答え すだち	すだちは香りが高く、特に焼き魚やうどんなどの風味を引き立てる調味料として欠かせません。全国の生産量のほとんどを徳島県が占めており、地域のブランド農産物として広く認知されています。
問10	答え 道後温泉	松山市にある道後温泉は、その名湯としてだけでなく、歴史的な建造物である「道後温泉本館」でも知られています。明治時代に改築された本館は国の重要文化財に指定されており、温泉文化の象徴となっています。
問11	答え さぬきうどん	さぬきうどんは、地元の小麦、瀬戸内海の塩、良質な水という、この地域の風土が産んだ産物から作られます。コシの強い独特の食感が特徴で、県内には数多くの専門店が並びます。
問12	答え 瀬戸内	瀬戸内気候は、一年を通じて晴れの日が多く、雨が少ないのが最大の特徴です。この気候を利用して、古くから塩田の開発やオリーブの栽培などが盛んに行われてきました。また、夏には高温になりますが、冬は温暖で雪もあまり降りません。
問13	答え 瀬戸内	瀬戸内の気候は、一年を通じて晴れの日が多く、雨が少ないのが最大の特徴です。この温暖で安定した気候は、古くから塩田の開発や農業に適した環境を作り出してきました。また、地形的に閉鎖的な海域である瀬戸内海と接しており、冬でも比較的暖かいため、住民にとって生活しやすい環境が整っています。
問14	答え さぬきうどん	さぬきうどんは、強いコシと滑らかな喉越しが特徴の麺料理です。製麺技術や出汁にこだわりを持つ多くの専門店が県内に存在し、食文化としての地位を確立しました。
問15	答え 瀬戸内海	瀬戸内海は穏やかな波と多くの島々が浮かぶ景観で知られています。北の中国山地と南の四国山地が壁の役割を果たすため、季節風の影響を受けにくく、気候が安定しています。この温暖な環境は、沿岸部の農業や工業、そして海上交通の発展に重要な役割を果たしてきました。
問16	答え 砂丘	鳥取砂丘は、日本最大級の砂丘として知られており、独特の景観を作り出しています。風紋や砂柱といった地形学的に貴重な自然現象が見られる場所であり、地域の大切な観光資源となっています。
問17	答え 瀬戸内工業地域	瀬戸内工業地域は、広島県から山口県、岡山県などにかけて瀬戸内海沿岸に沿って広がっています。特に広島県は、マツダなどの自動車メーカーを中心に機械工業が発展しており、多くの関連企業が周辺に集まっています。この地域は海運を利用した原材料の搬入や製品の輸出が非常に容易なため、効率的な製造を行うことができます。
問18	答え 農業用水	農業用水は、川から直接引く場合もあれば、ため池やダムに貯めた水を利用する場合があります。作物が必要とする時期に合わせて、水路を通して田畑に配分される仕組みです。これには、地域の水利組合などによるルール作りと、施設を維持する共同作業が不可欠です。
問19	答え ナシ	鳥取県では、二十世紀梨をはじめとする品種の栽培が盛んです。日照時間の長さを活かした栽培技術が確立されており、全国的なブランドとして認知されています。
問20	答え 九州	関門海峡は古くから海運の重要地点であり、現在は関門橋や関門トンネル、新幹線などで本州と九州を結ぶ交通の大動脈となっています。山口県は本州の最西端に位置するため、九州との往来が非常に活発で、生活圏としても一体感があります。
問21	答え 京阪神	京阪神とは、京都・大阪・神戸の頭文字をとった言葉で、日本の三大都市圏の一つです。四国は、この経済活動が非常に活発な京阪神地域と橋で直結されたことで、農産物や工業製品の出荷が容易になり、経済的な結びつきが強まりました。
問22	答え 平和記念都市	戦後、広島市は平和記念都市として再建されることとなり、被爆の惨禍を伝える平和記念公園や平和記念資料館が整備されました。毎年8月6日には平和記念式典が行われ、世界中に核兵器の廃絶と平和の尊さを訴え続けています。この都市は、過去の歴史を忘れず未来へ繋ぐ「平和の象徴」としての役割を担っています。